

議案第1号

平成19年度事業報告書

1. 天橋立を世界遺産にする会の設立経過

平成19年6月4日、京都府、宮津市、与謝野町、伊根町、京丹後市が共同で天橋立の世界遺産登録の可能性について学者等専門家により検討を行う「天橋立世界遺産登録可能性検討委員会」を設立された。

そこでの検討を踏まえ、平成19年9月27日には、文化庁に世界遺産の候補として「天橋立ー日本の文化景観の原点」を共同提案された。

こうしたことを受けて、住民レベルでの世界遺産登録に向けた気運の盛り上がりを図り、天橋立を中心とする地域の魅力を高めることにより、地域の発展を目指すため、住民主体の組織づくりの検討を進めた結果、平成19年12月27日に「天橋立を世界遺産にする会」を設立するに至った。

○会の目的（規約第2条より）

わが国の宝である天橋立を中心とする地域を保全し、将来に継承するとともに、地域の誇りとしてその魅力を高めていくため、世界遺産の登録を目指し、もって地域社会の発展に寄与することを目的とする。

○設立時の構成団体等（設立準備会の構成団体等）

天橋立を守る会、宮津青年会議所、宮津商工会議所、伊根町商工会、与謝野町商工会（H20.4.1 設立）、天橋立観光協会、伊根町観光協会、与謝野町観光協会、宮津市自治連合協議会、与謝野町区長連絡協議会、天橋立世界遺産登録可能性検討委員

2. 事業報告

○会議の開催状況

	開催日	主 な 内 容
設立総会	H19. 12. 27	<ul style="list-style-type: none"> ・規約の制定 ・役員を選出 ・19年度事業計画 ・19年度予算
第1回理事会	H20. 1. 18	<ul style="list-style-type: none"> ・部会の設置 ・会員募集 ・天橋立世界遺産シンポジウム
第2回理事会	H20. 2. 4	<ul style="list-style-type: none"> ・戦略検討チームの設置 ・懸垂幕の作成 ・住民説明（パワーポイント）の作成 ・ロゴデザインの作成
第3回理事会	H20. 3. 10	<ul style="list-style-type: none"> ・19年度補正予算 ・シンポジウム当日進行等 ・会報誌の作成 ・20年度事業計画（案） ・20年度予算（案）

※その他、戦略検討チームを開催した。

○各種事業実績

（1）天橋立まなび舎塾の開催

地域の人々が天橋立をふるさとの財産として誇りを持ち、自分の言葉でその価値を語れるように、価値の共有共感を図る取り組みとして、地域住民を中心とした学習会「天橋立まなび舎塾」を開催した。

（天橋立公園継承準備委員会との共催）

	開催日	内 容	参加人数
第1回	H19. 12. 18	場所：与謝野町立生涯学習センター「知遊館」研修室 取組紹介：「天橋立の保全について」（丹後土木事務所） 講演：「籠神社」神秘なる世界を訪ねて （講師 籠神社 禰宜 海部毅成氏）	約 100 名
第2回	H20. 1. 15	場所：みやづ歴史の館 大会議室 取組紹介：「天橋立の世界遺産登録について」（宮津市） 講演：「天橋立」は地域の宝 （講師 京都嵯峨芸術大学芸術学部教授 真板昭夫氏）	約 100 名

第3回	H20. 1. 30	場所：与謝野町立生涯学習センター「知遊館」研修室 取組紹介：「丹後天橋立大江山国定公園について」 (丹後土木事務所) 講演：天橋立の自然と景観美 (講師 佛教大学文学部教授 植村善博氏)	約 60 名
第4回	H20. 2. 13	場所：宮津市府中地区公民館「府中の郷」 取組紹介：「阿蘇海協働会議について」(丹後広域振興局) パネルディスカッション：阿蘇海からみる天橋立の四季 －暮らしと漁業の移り変わり－ (コーディネーター：丹後郷土資料館 資料課長 井之本泰氏 パネリスト：地元漁業者、地元住民ら)	約 70 名
第5回	H20. 2. 27	場所：みやづ歴史の館 大会議室 取組紹介：「天橋立周辺景観計画について」 (丹後土木事務所) 講演：天橋立を望む視点と歴史的景観の変遷 (講師 京都府立大学人間環境学部准教授 深町加津枝氏)	約 80 名

(2) 天橋立世界遺産シンポジウムの開催

「特別名勝天橋立」が世界遺産たる価値 ―日本の絵画・庭園・宗教・詩歌・芸能に大きな影響を与えた文化芸術の源泉であり、日本の文化景観の原点―について、専門の分野から多角的に論じることにより、天橋立の知られざる価値を掘り起こし、広く地域住民に周知を図ることで、天橋立世界遺産登録へ向けた気運の盛り上がりを図ることを目的として「天橋立世界遺産シンポジウム」を開催した。

(京都府、宮津市、伊根町、与謝野町との共催)

タイトル	天橋立世界遺産シンポジウム ～日本の文化景観の原点「天橋立」～
開催日時	平成20年3月15日(土) 午後1時30分～午後5時(開場午後1時)
会場	宮津会館(宮津市字鶴賀2164 電話0772-20-3390)
内容	◆講演 「描かれた天橋立―名所絵から風景画へ」並木誠士氏(京都工芸繊維大学教授) 「日本庭園の原点と天橋立」仲隆裕氏(京都造形芸術大学教授) 「天橋立と宗教遺産群」菱田哲郎氏(京都府立大学准教授) ◆パネルディスカッション コーディネーター 宗田好史氏(京都府立大学准教授)

	<p>パネリスト 並木誠士氏 仲隆裕氏 菱田哲郎氏 高橋照美氏(立命館大学非常勤講師) 吹田直子氏(京都府立丹後郷土資料館学芸員)</p> <p>◆会場展示 天橋立名松リバーズ作品展 天橋立ー日本文化景観の原点PR映像の上映 天橋立の取組みに関するパネル展示 ほか</p>
参加人数	約 250 人

(3) 世界遺産登録推進DVDの作成、PR

天橋立の魅力、世界遺産たる価値を視覚的に広くアピールするための手法として、DVD映像を作成し、様々な場面での活用を進めた。

- ・製作：NPO法人 京都の文化を映像で記録する会（理事長 濱口十四郎）
- ・上映時間：15 分間
- ・平成 19 年度の活用実績

<p>月日：3月9日 名称：SKY ふれあいフェスタ（(財) 京都 SKY センターほか主催） 場所：みやづ歴史の館 内容：世界遺産登録推進コーナーを設置し上映を行った。</p>
<p>月日：3月15日 名称：天橋立世界遺産シンポジウム（天橋立を世界遺産にする会ほか主催） 場所：宮津会館 内容：開演前、休憩中に会館内で上映 会館ロビーの展示コーナーにおいて上映</p>
<p>現在、宮津歴史の館において常時上映中</p>

(4) 懸垂幕の作成、掲揚

天橋立の世界遺産登録への気運の盛り上がり、天橋立を世界遺産にする会の周知を図るため、懸垂幕を作成し、各所へ掲揚を行った。

- ・記載文言「天橋立を世界遺産に！ 美しいふるさとを子ども達に残そう」
- ・掲出場所：宮津駅、天橋立駅、野田川駅、宮津商工会議所、伊根町商工会
府中小学校、岩滝小学校、橋立中学校、宮津市役所、伊根町役場、
与謝野町役場（岩滝庁舎、加悦庁舎、野田川庁舎）

(5) その他

- 「天橋立を世界遺産に！」住民説明用パワーポイントを作成し、各種団体の総会等において20～30分程度のプレゼンを行える体制を整備した。

- 本会の活動を広く周知するため、会報（創刊号）を作成し、ホームページでの公開や会員への配布等を行った。

- 本会会長による世界遺産登録への思いを語るインタビュー映像を作成した。

- 「映像配信システムを利用した交流促進事業」キックオフイベントにおいて、本会から世界遺産登録へのメッセージを配信した。